

馬場ひでゆきの活動日誌

No.88

新春インタビュー

大人が散歩する街を目指して

替女ミュージアム高田

渡辺裕子さんと「替女と高田の街」を語る

変だと思ひ、替女さんのことを勉強しました。

盲目だったことがクローズアップされがちですが、替女さんは、旅をして村々を渡り歩き、替女宿で芸を披露して祝儀や米野菜を得て生計を立てていました。実に人間味があつてたくましい。そして、娯楽のない時代、遠い山奥の人たちも替女さんが来るのを待ち焦がれていました。

これは文化だと思ひました。現代の皆さんに何とか替女さんのことを伝えていきたいですね。

馬場…開館から10年経ちました。ミュージアムも地元根付いてきたのでは？

渡辺…来館者は増えてきましたね。開館当初は観光ガイドみてやってきたという方が多かった、でも最近は口コミで来られた方が多くなりました。そして、ここに来られた方々の多くが高田の街に興味をお持ちになってくれます。斎藤真一さんの絵を観たり、高田替女の生き方を知って、それを生み出した高田の文化や風土に興味を持たれるのだと思います。

上越市は、池田敏章さんというコレクターから寄贈を受けた斎藤真一の絵を150余所有しています。公開されているのは数点です。それ以外は未公開、もつと多くの人にたくさん絵を常時見てもらえる場ができるというですね。



館内でガイドする渡辺裕子さん（右）。話がおもしろい。

馬場…10年でミュージアム界隈も随分変わりましたね。

渡辺…最近は古本屋や喫茶店、クレープ屋もできました。町家に魅力を感じている方が増えてるんじゃないですか。住民やボランティアの皆さんが、通り沿いに大根や柿をつるしたり、いろいろな活動をされています。そういう通には気が宿るんじゃないですかね。東京から来たお客さんが「大人が散歩するのにすごくいい街ですね」と言いました。本町6丁目からミュージアムのある東本町を通って大町に繋がる回遊できる通りができたのではないのでしょうか。

替女（ごぜ）は、盲女の女性旅芸人。彼女たちは三名程度で組をつくり、地域を回り、芸を披露して祝儀や米を得て生計を立てました。江戸後期から明治期には多くの替女が高田に居住し、それぞれが親方（おやう）と共同生活をしていました。斎藤真一（大正11年〜平成6年）岡山県出身の洋画家。昭和10年に高田杉本家を訪ね、以後、高田に滞在し、替女と交流を深め、替女の制作に没頭しました。昭和45年に「越後替女日記」の著者として、高田替女の大ヒット。高田替女も全国的に有名になりました。高田替女の存在も全国的に有名になりました。高田替女の文化を保存・発信する会「高田替女の文化を保存・発信する会」平成21年に高田替女の文化を継承・発信する目的で設立されました。斎藤真一の絵画や替女に関する資料の受入れを伯の絵画や替女に関する資料の受入れを替女ミュージアム高田に開館し、資料展示を行っています。

「2026年の課題」

2025年も夢中で駆け抜けました。柏崎刈羽原発の再稼働を巡る問題、2月は豪雪災害、7～8月は、城山浄水場の水管破断、水不足、渇水被害、9月の突風被害、松代病院の無床診療所化、などに対応してきました。それぞれの課題に一生懸命に向き合い、取り組んできましたが、課題の解決が中途半端なままであったり、住民の皆さんにもきちんと説明できないことが残っているように思います。残る1年の任期で説明をしていきたいと思っています。

また、自分が取り組む課題も見つかってきました。渡辺裕子さんと話をした街づくりは、その一つです。今年は、自分の青写真を具体化していきたいですね。



12月26日は、名立区不動産に出向いて上野市議と報告会

2025年振り返り

11月

9月

12月





再稼働の是非は私たち県民が決めた。

突風被害

原発：人間の鎖

原発：12月議会反対討論

おしゃべり会





写真の他にも多くの場で開催させていただきました

2月

3月

4月

5月

7月

安塚区他に災害救助法が適用

一般質問で登壇

稼働の正
県民投票署名14万筆以上

県民投票条例案審議

10月
原発：参考人質疑

市民プラザで県政報告会

干ばつ被害

発行責任者：馬場ひでゆき事務所
住所 新潟県上越市本町3丁目3番3号
ダイヤパレス高田式番館2階
電話 025-546-7110
ファックス 025-546-7666
メール kengi-babahideyuki@wind.ocn.ne.jp

今年もやります！

県議会傍聴ツアー

2026年3月4日（水）

<当日の予定>
（集合場所や参加費など詳細が決まりましたら追ってお知らせします）
★お昼頃集合（貸し切りバスで県議会へ）
★一般質問（2～3名）傍聴（17時終了予定）
★帰りは馬場も乗車。車中でお弁当を食べながら帰宅（19時半頃到着予定）



- 12月6日～1月2日**
- 12月7日 新そばを味わう会（板倉区環境改善センター）
 - 8日 県議会 一般質問
 - 9日 県議会 常任委員会
 - 10日 県議会 常任委員会
 - 11日 県議会 常任委員会
 - 13日 上越地区労働組合総連合定期大会（ワークパル上越）
 - 16日 県議会 連合委員会
 - 19日 県議会 常任委で採決
 - 21日 上越の農業・農村を考える会（市民プラザ）
 - 22日 県議会 本会議採決
 - 22日 会派「リベラル新潟」の議員と意見交換会（新潟市内）
 - 25日 瞽女ミュージアム高田で渡辺裕子さんと対談（東本町一丁目）
 - 26日 名立おしゃべりの集い（不動産生涯学習センター）